

## 道



第1号では、進路に関する大まかなスケジュールをお知らせしましたが、今回は受験（受検）に関する簡単な情報をお伝えします。

## ○現在の中学三年生の選択可能な進路先について

### ① 公立高等学校(全日制) ※「千葉県立」と「〇〇市立」の高校を指します。

ア 県立高等学校 <公立高校では、「受験」を『受検』と書きます>

県立高校の普通科の多くは、男女共学で学区制をとっており、志願可能な地域が限られています。柏市の受験生が志願可能な地域は第2学区、第3学区、第4学区です。（下記参照）

しかし、全日制の専門学科（普通科以外の学科）、総合学科、定時制、通信制には学区制限がなく、県内どこでも志願可能です。例外として、女子校の千葉女子高校（千葉市稲毛区）、木更津東高校（木更津市）も志願可能です。

【柏市から受験可能な公立高校の全日制普通科の学区】

|                 |                                     |
|-----------------|-------------------------------------|
| 第2学区            | 市川市 船橋市 松戸市 習志野市 八千代市 浦安市           |
| 第3学区            | 野田市 柏市 流山市 我孫子市 鎌ケ谷市                |
| 第4学区            | 成田市 佐倉市 四街道市 八街市 印西市 白井市 富里市 印旛郡内全町 |
| 学区なし<br>(全県受検可) | 幕張総合高校 千葉女子高校 木更津東高校                |

イ 市立高等学校

公立高校のほとんどが県により設置されている中で、市によって設置されているのが市立高校です。

柏市に住む中学生は、柏市立柏高等学校はもちろん、習志野市立習志野高校、船橋市立船橋高校、松戸市立松戸高校の普通科も受検できます。普通科以外の専門学科は、柏市以外の市立高校も志願可能です。

ウ 他県の公立高校

隣接県協定により柏市からは、茨城県や埼玉県の県立高校を志願することができます。  
 ただし公立高校はもともと1校しか受検できないので、茨城県や埼玉県の公立高校を受検する場合、千葉県公立高校は受検できなくなります。

### ② 私立高等学校(全日制)

私立高校は、各校の教育理念のもと特色ある教育をめざしています。日常生活指導をより丁寧に行ったり進学・就職指導に力を入れるなど、独自の工夫をしている学校が多くあります。

その他、通学区域に制約がなく、公立には見られない施設や設備に優れたものがあり、大学付属の私立高校はその大学への進学に有利な場合もあります。

※推薦制度をとっている高校もあります。3年1、2学期の成績が関係してきます。

### ③ 国立高等学校(全日制)

国立大学付属高校は、主に教育学部の付属校で教育内容、設備ともに充実しています。受検日が、他の公立高校と重なることもあり注意が必要です。新しい年度の入試要項を確認してください。

早い時期に目標を持って学習や生活をしていくことは、  
 今後、余裕をもって進路選択を進めることができます。



↓ウラに続く

## ☆高校説明会への参加にあたって…

まだ説明会の案内は少ないのですが、これからに備えて、いくつか注意点をあげたいと思います。

### 1. 予約や申し込みが必要な場合があります。

個人で申し込む場合は、各自でHPやFAXで手続きをしてください。中学校から、申し込む場合は、記入してもらう書類があるので来てください。「進路だより」では、予約の必要な場合は、案内に書きます。

### 2. 服装は制服です。バックなども中学校で使っているものにしましょう。

服装には、特に注意をはらってください。受付で、中学校名・氏名を記入するところがほとんどです。

### 3. 筆記用具・上履きは、必ず持って行きましょう。

高校によっては、上履きを使わないところもあります。曖昧な場合は、持って行きましょう。

### 4. 交通手段・交通費を事前に調べておこう。

受付の時間に間に合うように、余裕を持って家を出発できるように、確実に交通手段・交通費を確認する。

### 5. 少しでも希望のある高校には、説明会に行く。

夏休みには、多くの高校で説明会を実施します。夏休みに集中していこうとすると、重なる場合があります。計画を立てていきましょう。できる限り、保護者の方にも一緒に行ってもらいましょう。

※入試面接で、説明会に参加しているか質問されることがあります。

※友達のつきあいで、説明会・体験入学へ行くことはやめましょう。自分の進路です。